

JR東日本高崎支社との連携と、新駅構想について問う！



荻原 久雄 議員

問 ことし8月、本市とJR東日本高崎支社とで「駅を中心としたまちづくり及び鉄道利用促進に関する連携協定」が締結された。これを機にJR東日本との良好な関係を築き、活力あるまちづくりにつなげるべきと考えるがどうか。

市長 連携協定により、駅前広場の整備や駅から観光施設への二次交通の充実など、さまざまなことについて協議・検討することが可能となり、本市とJR東日本の持続的な発展が期待できるものと考えている。



▲協定締結の様子

◆あしががフラワーパーク周辺の渋滞対策

問 あしががフラワーパーク周辺の渋滞対策として、当会派から同園の隣接地に新駅を設置する提案をしたが、その後の進捗状況について聞きたい。

市長 新駅設置は極めて困難ではあるが、諦めることなくJR東日本へ要請してきた結果、念願の新駅設置に向けた検討を進める合意を得られた。今後さまざまな課題はあるが、この機会を逃すことなくJR東日本を初め関係機関と連携を図り、新駅整備に向けて着実に進めていく。

映像のまち構想における拠点としての旧足利西高等学校の取得・整備



横山 育男 議員

問 映像のまち構想の拠点とするため、県所有の旧足利西高等学校を市有地と不等価等価交換することだが、これまでと同様に市民の利用は可能なのか。また、仮設のセットは設置できるのか。

政策推進部長 同校跡地取得後も、当分の間は今までどおりスポーツやロケ場所として活用していく予定である。仮設のセットを設置することについては、体育館や校庭のほか、校舎もある程度可能と考えている。

問 平成9年に東京国立博物館で展示された山姥切国広(国重要文化財/個人所有の刀剣)は、堀川国広が足利の地で鍛えたことから本市での展示を望む声も多いが、開催の見通しについて聞きたい。



▲旧足利西高等学校

◆来訪者ニーズに応えを展示

市長 堀川国広作の山姥切と脇差(足利市民文化財団所有)が2本そろえば、恐らくこれまでとは一桁違うぐらいの人に来ていただけるほど価値のある展示になると思っている。年度内に開催できればと考え、関係部署に指示しているところである。

織姫公園の整備・管理の拡充を！



富永 悦子 議員

問 織姫公園は年間を通じて市内外から多くの方が訪れる本市の重要な観光資源である。「足利観光誘客への提言」に同公園の整備が挙げられているが、進捗状況と今後の取り組みを聞きたい。

都市建設部長 同公園は本市を代表する都市公園であることから、積極的に国庫補助事業を導入し、あずまや等の施設を計画的に更新している。また、公園に愛着のある市民が参加できる管理方法などを検討し、さらに魅力ある公園となるよう整備、管理に努めていきたい。

問 希望がかなう結婚支援



▲織姫公園

市長 県ではコンピュータによるマッチングシステムを導入した、とちぎ結婚支援センターを平成29年1月に開設するが、本市ではどのような結婚支援を行うのか。

政策推進部長 現在、本市では一定の条件を満たす民間主体の婚活イベントに対し、「あしがが婚活応援事業」の後援名義使用を認めるなど、側面からの支援を行っている。今後も婚活事業を実施する民間事業者等との連携を図り、さまざまな支援を行うことで、人口増加に取り組んでいく。